

「末広町まちびらき式(大槌町)」が開催されました ～住宅再建のための宅地整備が進んでいます～

都市計画課

3月12日(土)に、「町方地区震災復興土地地区画整理事業地内末広町」の一部が完成の運びとなり、大槌町、UR都市再生機構、町方地区震災復興事業JV主催による「末広町まちびらき式」が開催されました。まちびらき式では、国、県、大槌町、地元関係者、工事関係者等約120名が出席し、まちびらきを祝いました。

また、当地区では、災害公営住宅も同時に完成し、4月1日(金)から入居予定となっています。今後、末広町の一部では、宅地整備の完成により住宅再建が促進されます。



まちびらき式の様子



完成した災害公営住宅

「大船渡駅周辺地区第1期まちびらき」が開催されました ～津波復興拠点整備事業の基盤整備が進んでいます～

3月13日(日)に、東日本大震災で大きな被害を受けた大船渡駅周辺地区において津波復興拠点整備事業における先行地区の基盤整備が概ね完成したことから、大船渡市、UR都市再生機構、大船渡駅周辺地区震災復興事業JV主催による「第1期まちびらき」が開催されました。式典では、国、県、大船渡市、地元関係者、工事関係者等約500名が出席し、まちびらきを祝いました。今後、当地区では、基盤整備の完成により、商業施設等が順次オープンする予定です。



まちびらき様子

